

平成22年 5月 7日

各 位

会 社 名 助川電気工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 百目鬼 孝一
 (コード番号 7711 JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理本部長 小滝 理
 (TEL. 0293-23-6411)

平成22年 9月期第 2 四半期累計期間 (連結・個別) 業績予想との差異
 並びに通期 (連結・個別) 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年 9月期 (平成21年10月 1日～平成22年 9月30日) の第 2 四半期
 累計期間 (連結・個別) (平成21年10月 1日～平成22年 3月31日) 及び通期 (連結・個別) の業績予想
 について、平成21年11月13日付当社「平成21年 9月期 決算短信」にて発表いたしました業績予想を下
 記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成22 年 9月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異 (平成21年10月 1日～平成22 年 3月31日)

(1) 業績予想との差異

① 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,909	28	22	△15	△2 36
今 回 修 正 (B)	1,906	91	87	27	4 11
増 減 額 (B - A)	△3	63	65	42	—
増 減 率 (%)	△0.2	218.6	296.8	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年 9月期第 2 四半期)	2,398	157	146	59	8 91

② 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,909	28	23	△15	△2 26
今 回 修 正 (B)	1,906	87	85	25	3 77
増 減 額 (B - A)	△3	59	62	40	—
増 減 率 (%)	△0.2	210.9	268.2	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年 9月期第 2 四半期)	2,398	161	152	65	9 85

(2) 差異の生じた理由について

①個別業績

第2四半期累計期間の売上高につきましては、エネルギー関連製品が予想を下回ったものの、半導体および液晶製造装置向け製品を中心に産業システム関連製品が予想を上回ったため、全体としてはほぼ予想通りとなりました。

第2四半期累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、経費削減、クレーム発生の未然防止および退職給付費用減少の効果が予想より大きかったため、前回発表予想に対し、営業利益は5千9百万円増加し8千7百万円、経常利益は6千2百万円増加し8千5百万円、四半期純利益は4千万円増加し2千5百万円となりました。

②連結業績

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、主に個別修正理由で記載しております要因により、前回発表予想に対し、営業利益は6千3百万円増加し9千1百万円、経常利益は6千5百万円増加し8千7百万円、四半期純利益は4千2百万円増加し2千7百万円となりました。

2. 平成22年9月期通期業績予想の修正（平成21年10月1日～平成22年9月30日）

(1)業績予想の修正

①連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,875	99	85	38	5 83
今回修正（B）	3,800	133	123	50	7 50
増減額（B－A）	△75	34	38	12	—
増減率（％）	△1.9	35.0	43.5	28.6	—
（ご参考）前期実績 （平成21年9月期通期）	4,190	190	177	83	12 55

②個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,875	98	88	40	6 9
今回修正（B）	3,800	129	120	47	7 16
増減額（B－A）	△75	31	32	7	—
増減率（％）	△1.9	31.5	36.2	17.4	—
（ご参考）前期実績 （平成21年9月期通期）	4,190	188	179	85	12 89

(2) 修正理由

① 個別業績

エネルギー関連製品を中心に大口案件の受注残が少なく、第3四半期連結会計期間以降の売上高が予想を下回る見込みのため、通期の売上高は、前回発表予想に対し、7千5百万円減の38億円となる見込みであります。

第3四半期連結会計期間以降の損益は、上記理由による減収の影響により、予想より減益となる見込みのため、通期の営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、第2四半期累計期間より増額幅が少なくなり、前回発表予想に対し、営業利益は3千1百万円増の1億2千9百万円、経常利益は3千2百万円増の1億2千万円、当期純利益は7百万円増の4千7百万円となる見込みです。

なお、平成22年9月期の1株当たりの配当金予想に変更はございません。

② 連結業績

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、主に個別修正理由で記載しております要因により、前回発表予想に対し、営業利益は3千4百万円増の1億3千3百万円、経常利益は3千8百万円増の1億2千3百万円、当期純利益は1千2百万円増の5千万円となる見込みです。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上